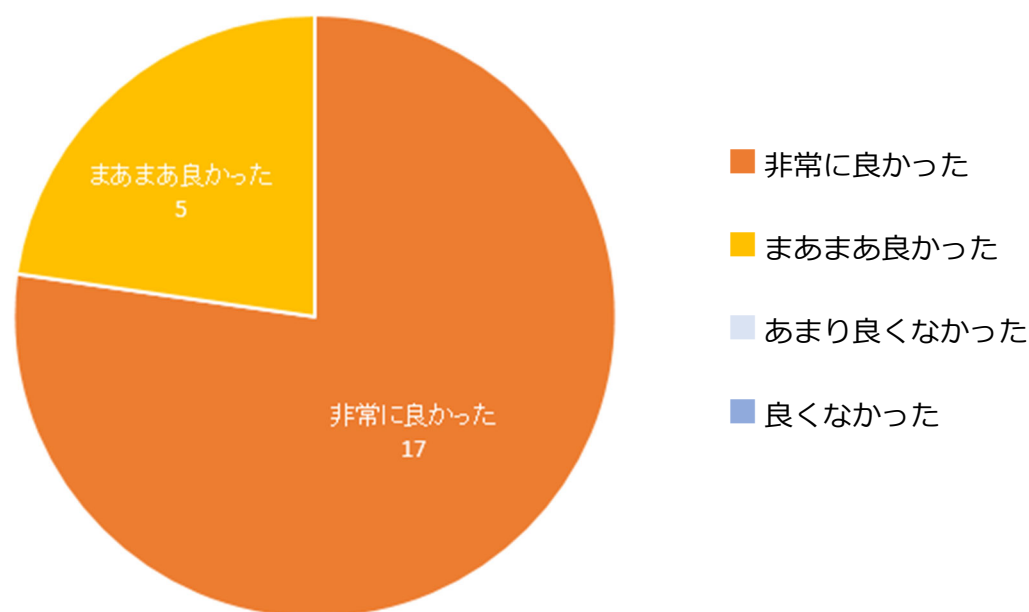


## ローコード開発ツール勉強会「Microsoft Power Apps を使ってみよう」アンケート結果

今回のローコードアプリ開発勉強会について当てはまるものを選んでください



### 評価の理由

バーコードリーダーを自分で作れるとなると大変便利だと感じた。
所属組織が契約しているため、使ってみたいと思っていました。大変勉強になりました。
本学では、情報担当部署でキントーンを導入してアプリ開発等行っているようなのですが、私自身はローコードツールにはこれまで手を出せずにいました。今回の勉強会でローコード開発の全体の流れを学ぶことが出来た(かつ、思った以上に敷居が低いことも分かった)ので、大変有意義であった。
分かりやすくアプリの使用方法を教えていただいた。
Power Apps にまったく触ったことがなかったので不安だったのですが、Power Apps でできることやアプリの作りなどが分かって、とても勉強になりました。
操作方法を細かく説明してもらえてわかりやすかった。また、チャット上で必要なコードを書いてくれたので、入力ミスやかっこの違いなどもよくわかった。
実践しながらの講義で、挑戦するきっかけとなってよかった。
初学者向けの内容で取り組みやすかった分、少し物足りなさも感じました
「バーコードリーダー」という目に見えて動くものが、思っていた以上に簡単に作ることができたことに満足感が得られた。
Power Apps の存在自体を知らなかったため、業務にすぐ役立てられる形で使い方を教わることで大変有益でした。
アプリを作る、という経験ができてよかったです。ハードルが高く敬遠していたので、良い意味で偏見が無くなりました
興味を持っていたが使うところまでいたらないサービスでしたが、利用に対する心理的ハードルが大変下がりました。

ずっとやりたかったことができそう。
何かわからないから使わない、難しそう、と思えるツールを使ってみようという勇気をくれた。バーコードを動かすのも、部品を持ってきてくれるだけでまず是可以という事を知れば、調べて使ってみようという気持ちがいってくる。
Power Apps を全く使ったことがありませんでしたが、わかりやすく教えていただいたおかげで理解することができました。ありがとうございました。
講師の他運営役の方がコードの例をチャットにも投稿してくださるなど、総じてアプリ作成作業について手厚い伝達が行われていた。
詳細なコードの設定は自分でできるか不明だが、スマホ上で動かすまでの流れがわかったため。
参加のハードルが低かったのが何より良かったです。 「新しいツールに興味はあるけどついて行けるか心配・・・」という人は多いと思いますので、勉強会中のご説明のされ方も含めて、気軽に参加できるようにハードルを下げてくださいましたのが良かったです。
今回の完成品をそのまま業務に使う予定はありませんが、こういったアプリを手軽に自作できることがわかり良かったです。
業務で PowerApps を使う必要が出てきたところで、どうしようかと思っていたところ、概要をつかむためにちょうどいい内容とボリュームでした。参考にしながら業務を進められそうです。
これまで触ったことのなかったアプリケーションを活用するための入門ができたため。

## PowerApps で作ってみたいアプリ

今すぐに思いつきませんが、今後考えてみたいと思います。
選書など
いまちょっと思いつかないので、本でも 1 冊買って見て、もう少しいろいろ触ってみようと思います(触ってみようというやる気が起きたので、とても有意義な会だったと思います)
図書館の利用者で ID カードを持っていない人、忘れた人の入館登録をするアプリ
研究室の蔵書点検用のツールに使える気がします。
図書館利用者向けに、資料のバーコードを読み取ると WEB ブラウザが起動し、OPAC の当該資料ページにアクセスする・・・というアプリを作りたいです
イベント受付アプリ
館内蔵書の資料番号を読んで自館 OPAC を検索 ※bluetooth バーコードリーダーを買った方がいいかも。
利用者アンケート 図書館クイズ(兼利用案内)
今回読み込んだ ISBN を OPAC に入れて検索できれば、選書ツアーで使えるなと思いました。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・レファレンス受付・管理アプリ(レファレンス協同データベースと連携させる?)</li> <li>・図書館サービス Q&amp;A アプリ</li> <li>・物品貸出管理アプリ</li> </ul> <p>※ご紹介いただいた鳴門教育大学さんの施設予約アプリはとても興味深かったです。</p>
館内の巡回・温湿度調査など、PC を持ち歩くのは大変だけどデジタルで記録をつけたい作業など
業務日報を書くアプリが作れそうだなと思いました。
全体の回答状況をリアルタイムで確認することができるアンケートフォーム、掲示板

### 今後システム委員会で実施してほしい企画

今回のような IT 系の入門的かつ実務に役立つような企画があれば嬉しいです。
PowerApps や Power Automate を使った具体的な事例を知れるような企画
今回の研修の第二回として「施設の予約アプリを作る」を実施してほしい。
RPA(PowerAutomate)の実践事例
API の使い方
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回のようなツールの勉強会 (Power Automate、Power BI 等の BI ツールなど)</li> <li>・ツールを使った活用事例の報告会</li> </ul>
Microsoft365 系の機能については、使える大学も多いと思いますし、いろいろ研修があると嬉しいです。
今回の Microsoft Power Apps のような、Word や Excel 数式、マクロほど一般的ではないが業務に活用できそうなアプリケーション等の入門講座があればありがたいです(すぐに思い当たるのはバッチファイルや Access 等)

### その他ご意見

有意義な企画でした。ありがとうございました。また何かあれば参加したいです。
Power Apps についての感想になりますが、本学では学生が Power Apps への権限がない(閲覧もできない)ため、事務業務のみで使うことになると思います。ただそのことを知ったのが最近だったので、利用制限について最初に確認する必要があると実感しました。(大学で契約していれば構成員は全員使えると思いがちなので…)
全体的に非常に満足した内容でした。2 回目がちょっとペース早めだった気がするのもう少しゆっくりでも良かったかもしれません。チャットに載せてあるコードがたまに違っていることがあったので、先に全部のコードをまとめたファイルだけでも共有しておくといいかなと思いました。

非常に有意義な研修でした。

企画、運営をいただいたみなさまには改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

一点だけ、進む速度が早くて第二回は正直、全くついていけませんでした。

一箇所、引っかかると原因を探っているうちにどんどん置いていかれてしまうので、難しいように感じました。

最終的になんとか読み取りまではいけたのですが、聞き漏らしている箇所が多くあります。

ここからはお願いになってしまうのですが、手順をまとめた文書、あるいは録画か音声を共有いただけませんかでしょうか。

身勝手なお願いで恐縮ですが、何卒、ご検討をお願いいたします。

とても有益な勉強会でしたが、今回のように複雑な操作が多い場合は一度つまづいてしまうと追いつくのがかなり難しいので、簡易的でもいいのでマニュアル的な資料があった方がいいのではないかと思います。この度は本当にありがとうございました。

お疲れさまでした。進行も滞りなく準備されており、大変意義深いものでした。

機関の考え方により他機関への共有が難しいことがちょっとネックにはなりそうですが、いろんな可能性を秘めていますね。

メモをとっていなかった自分が悪いのですが、行った作業を再現できなくなってしまったので、録画か手順の資料をいただけるとありがたい。

お忙しい中、ありがとうございました。大変面白く受講できました。各大学環境が違う中でも応用できる部分が大きいのではないかと思います。ガッツリ図書館だけではないこうした研修を大変ありがたく思います。

図書館業務に何かしら使えそうな設定だったので、その後どう使おうかを考えながら受講できました。

今後も今回と同じような気軽な勉強会を開催していただけたらとてもありがたいです。

自分一人で新しいツールを触るのはパワーが要る、でもこういう形で色々なツールにみんなで気軽に触れてみる、できれば活用アイデアを出し合って共有しあう、という機会が多くあると、それが自然と各機関での DX や新しいサービスの芽になっていくのではないかと思います。

講師の方も「エラーが出てその都度調べて解決して進める」というよう試行錯誤されている様子がわかり、励みになりました。

今回の勉強会の感想になりますが、興味深い内容で業務効率化の発想の幅が広がったと思います。ありがとうございました。